

保健医療学部 看護学科 4年間の教育カリキュラム



	1年次	2年次	3年次	4年次
専門基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ●人体構造機能学I・II ●発達心理学 ●生化学 ●栄養学 ●微生物学 ●免疫学 ●公衆衛生学 ●社会福祉学 ●医療福祉関係法規 ●保健医療学概論 ●病理学 ●薬理学 ●疾病治療論I (呼吸器・循環器・血液・泌尿器系) ●疾病治療論II (消化器・内分泌・腎臓系) ●疾病治療論III (免疫・神経系) ●疾病治療論IV (感覚器・運動器系) 	<ul style="list-style-type: none"> ●疫学 ●保健医療福祉行政論 ●保健統計 ●小児疾病治療論 ●栄養治療論 ●リハビリテーション論 ●疾病治療論V (生殖系・精神疾患) ●疾病治療論VI (老年医学) 		
専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ●看護学概論 ●看護倫理学 ●看護コミュニケーション論 ●基礎看護技術演習I・II ●看護理論 ●保健医療倫理学 ●基礎看護学実習I ●成人看護学概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●看護過程演習 ●ヘルスアセスメント ●基礎看護学実習II ●成人看護援助論I (急性期・周手術期) ●成人看護援助論II (慢性期・回復期・終末期) ●老年看護学概論 ●老年看護援助論 ●小児看護学概論 ●小児看護援助論 ●母性看護学概論 ●母性看護援助論 ●精神看護学概論 ●精神看護援助論 ●在宅看護学概論 ●在宅看護援助論 ●公衆衛生看護学概論 ●公衆衛生看護学I (地域活動) 	<ul style="list-style-type: none"> ●成人看護援助論演習 ●老年看護援助論演習 ●小児看護援助論演習 ●母性看護援助論演習 ●精神看護援助論演習 ●成人看護学実習I (急性期・周手術期) ●成人看護学実習II (慢性期・回復期・終末期) ●老年看護学実習I・II ●小児看護学実習 ●母性看護学実習 ●精神看護学実習 ●在宅看護援助論演習 ●在宅看護学実習 ●公衆衛生看護学方法論I・II ●公衆衛生看護学II (学校保健) ●公衆衛生看護学III (産業保健) ●助産学概論 ●ウイメンズヘルス学 ●周産期医学 ●助産診断・技術学I・II・III ●助産診断・技術学演習I 	<ul style="list-style-type: none"> ○ターミナルケア論 ○感染看護 ○救急看護学 ○ペインコントロール論 ●看護管理学 ●チーム医療論 ○チーム医療演習 ●統合看護論 ●統合看護実習 ●国際看護論 ○国際看護演習 ○地域包括ケア論 ○災害看護学 ○看護教育学 ○カウンセリング論 ●卒業研究I・II ●公衆衛生看護学実習I (地域活動) ●公衆衛生看護学実習II (学校保健) ●公衆衛生看護学実習III (産業保健) ●公衆衛生看護学診断演習 ●助産診断・技術学演習II ●助産学実習I・II・III・IV ●地域母子保健 ●助産管理論
共通教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●英語I・II ●英会話I・II ●中国語基礎I・II ●中国語会話 ●スペイン語基礎I・II ●スペイン語会話 ●文学 ●哲学 ●倫理学 ○心理学 ○自然科学の基礎 ○環境化学の基礎 ●健康スポーツ (理論) ●健康スポーツ (実技) ○スポーツ実技I・II ○共生と社会 ○人権論 ○ボランティア活動 ○生活と環境 ○奈良学 ○異文化コミュニケーション ○国際事情 ●情報機器の操作 ○情報倫理とセキュリティ ○データの世界 ○CGの基礎と演習 ○情報と分析 ○行動の科学 ○文化人類学 ○音楽の世界 ○社会学 ○日本国憲法 ○歴史学 ○地理学 ○数学の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリアデザインII ●基礎演習I (ラーニングスキルズ) ●基礎演習II (文章表現) ○キャリアデベロップメントI・II 		

※2018年度以降入学生のカリキュラムです。 ●必修 ○選択 ●看護師・保健師課程選択の学生は必修です。 ●看護師・助産師課程選択の学生は必修です。 ※カリキュラムは変更となる場合があります。

大学院

高度なヒューマンケアを提供できる
保健医療専門職者を養成する
大学院看護学研究科を2018年4月に設置。

地域保健医療の推進のために重要な、在宅看護、育成看護、精神看護の分野における専門性を高め、他職種連携のもと、リーダーシップがとれる高度保健医療専門職の養成を目指します。また、精神看護学分野には、CNS (Certified Nurse Specialist) を履修するコースも設置 (精神看護専攻教育課程)。高い専門性と総合的な視野をもち、ケアを実践できる精神看護専門看護師を養成し、地域のニーズに応えます。

高度実践看護師 (CNS) 教育課程設置 (精神看護専攻教育課程 精神看護専門看護師)

今後、社会の要請が高まる3つの看護分野において、
卓越した実践力を発揮する看護師を目指します。

在宅看護学分野

地域において、患者様が
自分らしく過ごしていける
ケアを探ります。

老年看護学を基盤に在宅看護と訪問看護および慢性期看護の分野を統合し、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的とする地域包括ケアにおける看護について探究します。

育成看護学分野

次世代を担う子どもの
育成により深くかかわるケアを
探究します。

母性・女性看護学と小児看護学の分野を統合し、親になる準備段階にある思春期から周産期、子育て期、そして生まれてきた子どもの小児期の看護について探究します。

精神看護学分野 (CNS)

専門看護師の資格取得を
視野に精神の健康保持や増進、
疾病予防を探究します。

入院精神医療と地域精神医療の場で高度な看護を実践し、看護職者や多職種とのコンサルテーション、組織のマネジメント、教育、研究、精神医療の場で生じる倫理的な課題をトラウマ・インフォームドケアの視点で解決する能力を修得します。